

# 浦和駅周辺帰宅困難者対策協議会の概要・取組状況等

## 1 概要

- ◆ 活動エリア：浦和駅周辺
- ◆ 会長：JR浦和駅副駅長
- ◆ 会員数：16人

駅	事業者	行政	その他
1人	7人	7人	1人

- ◆ 乗降客数 84,116人(令和3年度乗車人数)
- ◆ 地域の特徴  
県庁・さいたま市役所などの官公庁の最寄駅となっており、駅周辺にパルコや伊勢丹などの大型商業施設がある。

## 2 今年度の活動内容

- ◆ 会議の開催回数：年間2回程度
- ◆ 誘導マニュアル等の策定の有無、内容  
一時滞在施設運営ガイドライン(さいたま市版)策定  
※新型コロナウイルス感染症5類移行のため改定  
一時滞在施設マップの作成・配布
- ◆ 備蓄状況  
被害想定ของさいたま市内での帰宅困難者数14,249人に対して、災害用ビスケット3食分、飲料水475ml×3本、保温シート1枚、非常用排便袋5袋を備蓄。(さいたま市で予算措置)
- ◆ その他の活動 施設独自の開設訓練の支援

## 3 今年度の訓練内容

- ◆ 訓練実施日：令和5年11月20日
- ◆ 実施場所：浦和駅構内、埼玉会館
- ◆ 参加者 70名程度  
(協議会関係者、一時滞在施設関係者等)
- ◆ 訓練項目・概要
  - ①浦和駅構内利用者保護訓練
  - ②帰宅困難者誘導訓練
  - ③一時滞在施設開設運営訓練《概要》  
要配慮者の対応なども踏まえた、帰宅困難者対応の実動訓練を実施したもの。

※その他、毎年度1回、情報収集伝達訓練を実施。